

どうそじん
道祖神祭り（どんど焼き）

道祖神祭りは厄を祓う火祭りで、御神木と竹を材料に円錐形の小屋を作り、すす掃きの竹や、門松・しめ縄などのお飾り、お札、古いだるまを飾りつけて、御札や御守りなどと一緒に燃やす行事です。

この火で餅などを焼いて食べると、風邪をひかないと言われているほか、多くの御利益があると古くから言われています。



左記の二次元コードをスマートフォンで読み取ると、道祖神の小屋作りから、御焚き上げ終了までをご覧頂けます。



- 日時：令和7年1月12日（日）午前9時～午後4時30分頃
 - ※神事開始：午後3時から
 - ※御焚き上げを希望する品物受付：午後2時30分まで
 - ※御焚き上げ開始：午後3時30分頃から
- 場所：本庄市児玉町児玉地内（小山川河川：身馴川橋下流左岸）
- 主催：大久保青年会
- 交通アクセス：関越自動車道 本庄児玉ICから約6.5km（車12分）
JR八高線 児玉駅から約2.0km（車5分、徒歩25分）
- その他：駐車場 なし（小山川河川敷に駐車可）
トイレ なし

○添付資料 アクセスマップ1部

問合せ先

- 本件記事に関すること 経済環境部 支所環境産業課 産業係 担当：吉岡
電話 0495（72）1334
- 広報全般に関すること 企画財政部 広報課 担当：飯塚
電話 0495（25）1155

アクセスマップ【道祖神祭り（どんど焼き）】

